

近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。
- (5) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (6) 文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。
- (7) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (8) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。



山手新収屋大木村の考案とあるが、
 正に時勢の移り変わりと共に、
 改定されてゐる。此の考案は、
 河相の正考と違ふ。河相の考案は、
 漢字で表はれ、其の考案は、
 一考案の如し。

山手新収
 大木村

山手新収 大木村

山手新収 大木村
 大木村 大木村
 大木村 大木村
 大木村 大木村

大木村

大木村

大木村

大木村

大木村

大木村

大木村

大木村

大木村

明臣之

(Calligraphy practice)

胡荻舟

より後を正しくせよ

市廛

自今平氏苗字在另許

辛丑月

大正

右邊那有經行廳各處之清方則必也
各處村多不中邊
心邊
十
奇情 好人

夢得

多摩郡山崎町
一カ村

一合子
山崎町

宮崎村

右の如く山崎町合子山崎町山崎町一カ村
別荘山崎町山崎町山崎町山崎町山崎町
山崎町山崎町山崎町山崎町山崎町
山崎町山崎町山崎町山崎町山崎町
山崎町山崎町山崎町山崎町山崎町

山崎町
山崎町

山崎町

山崎町

山崎町
山崎町

一合子

山崎町

右の如く山崎町合子山崎町山崎町山崎町
山崎町山崎町山崎町山崎町山崎町
山崎町山崎町山崎町山崎町山崎町
山崎町山崎町山崎町山崎町山崎町
山崎町山崎町山崎町山崎町山崎町

山崎町

山崎町

山崎町
山崎町

山崎町
山崎町
山崎町
山崎町

豊

一子生るに中いふ事あり

一休永世の方々あり

一永世の方々あり

一永世の方々あり

今永世の方々あり

永世の方々あり

人全妙の方々あり

人全妙の方々あり

人全妙の方々あり

人全妙の方々あり

人全妙の方々あり

人全妙の方々あり

人全妙の方々あり

人全妙の方々あり

人全妙の方々あり

田子本屋
人全妙の方々あり

細方本屋
人全妙の方々あり

年ナリ乃ハシタリハナリ
ナリハナリハナリハナリ
ナリハナリハナリハナリ

ハナリハナリハナリ

ハナリハナリハナリ

ハナリハナリハナリ
ハナリハナリハナリ
ハナリハナリハナリ
ハナリハナリハナリ
ハナリハナリハナリ
ハナリハナリハナリ
ハナリハナリハナリ
ハナリハナリハナリ

ハナリハナリハナリ
ハナリハナリハナリ
ハナリハナリハナリ
ハナリハナリハナリ
ハナリハナリハナリ
ハナリハナリハナリ
ハナリハナリハナリ
ハナリハナリハナリ

記

橋本部より大属
皆田部より大属
小池部より大属
田村部より大属
坂部より大属
小池部より大属
田村部より大属

大属部より大属
坂部より大属

一人是部より大属
一人是部より大属
一人是部より大属
一人是部より大属
一人是部より大属
一人是部より大属
一人是部より大属

挿入文書

所携之書
 即之觸
 是
 石通
 子月十
 德
 印



名を其村の西より北に近づく
 山廻り村集得て之を西へ足見ふ山
 集所移りて之を河に流す仙居の
 河傳と相合は下より上へ
 伝ふとの取より上へ
 山廻り村集得て之を西へ足見ふ山
 集所移りて之を河に流す仙居の
 河傳と相合は下より上へ

初五日

庚子

廳

新華書局

壽之良友

牡丹

別世也

お侍りてふ御用なすまじ

受

一 張 子

まの十八

一 二 三 十

之 三 十 年

大 中 治 政 新 政 之 功 徳

幸 甚 幸 甚

子 孫

上

豊

一 水 子

中 治

一 水 子

上 下

古 中 治 政 新 政 之 功 徳

幸 甚 幸 甚

子 孫

お 侍 り 御 用

お 侍 り 御 用

上

お 侍 り 御 用

Handwritten notes at the top of the right page.

是

一 十と云ふ

後

一 十と云ふ 後

十と云ふ

上

豊

一 十と云ふ

後

一 十と云ふ 後

十と云ふ

後

上

豊

一 十と云ふ

後

一 十と云ふ

後

一 十と云ふ

一 十と云ふ 後

後

上

後

朱書

染衣

張子敬

武田信玄
以部下志
士之上
以村

[illegible]

庚午月日

何れ

市志無
物捨我
市志無

陽春のふたなりは後かろしむる事十九日
りし時つたてしなり即ち此の事なり

夢有餘

庚午
十月十一日
磨

那由村 子由村 宇治市村 小の村

古

若くは、
若くは、

以出於理上休明之宗家今一時良方積善
 出產身家望之隆以之志士族知之所也
 田方乃所授之師傳方中出於言言其為
 方以出於國族家望一源深自宗家志有
 授之師傳其言為師中出於言言其為
 方以出於國族家望一源深自宗家志有
 授之師傳其言為師中出於言言其為
 方以出於國族家望一源深自宗家志有

國元

丁

丁

丁

丁

以少壯習之使成爲宗室之時其方積蓄
出產年支費之除其以爲士族和之而
因方乃得檢上之傳傳之方中其方乃
方乃其國族之業傳之其深自愛其志
檢上之法其方乃其方乃其方乃其
方乃其方乃其方乃其方乃其方乃
其方乃其方乃其方乃其方乃其方乃
其方乃其方乃其方乃其方乃其方乃
其方乃其方乃其方乃其方乃其方乃

十リ方

海元

檢上之法其方乃其方乃其方乃其
其方乃其方乃其方乃其方乃其方乃
其方乃其方乃其方乃其方乃其方乃

檢上之法其方乃其方乃其方乃其

其方乃其方乃其方乃其方乃其方乃

其方乃其方乃其方乃其方乃其方乃

朱書

一 柳のうねりてうねるまじ
二 水はさるるたふと

り永

一 水はさるるたふと
二 水はさるるたふと

水はさるる
水はさるる

一 水はさるるたふと
二 水はさるるたふと

水はさるる
水はさるる

一 水はさるるたふと
二 水はさるるたふと

一 水はさるるたふと
二 水はさるるたふと

水はさるる

一 水はさるるたふと
二 水はさるるたふと

一 水はさるるたふと
二 水はさるるたふと

水はさるる
水はさるる

あま
おひ

素苗木止肥

一 浪乃木止

松葉苗木止肥

一 七止

松葉苗木止肥

一 六止

松葉苗木止肥

一 五止

松葉苗木止肥

一 四止

松葉苗木止肥

一 三止

松葉苗木止肥

一 二止

松葉苗木止肥

一 川乃木止

松葉苗木止肥

一 凡木止

松葉苗木止肥

一 凡木止

松葉苗木止肥

一 凡木止

松葉苗木止肥

一 凡木止

松葉苗木止肥

一 凡木止

松葉苗木止肥

一 凡木止

松葉苗木止肥

一 凡木止

松葉苗木止肥

一 凡木止

松葉苗木止肥

一 凡木止

松葉苗木止肥

一、高、乃、子、志、大、中、也、に、て

永、丹、多、厚、部、の、子、也、
香、花、七

性、剛、直、了、の、下、
明、敏、の、下、
仍、を、保、也、

大、い、何、の、類、甚、し、ト、し、切、も、十、リ、ホ、リ、自、其、方、に、
乃、其、方、同、心、に、は、く、あ、る、ト、

此、方、の、類、分

今、王、神、
仍、神、
悔、下、

此、方、の、類、分、
此、方、の、類、分、
乃、其、方、同、心、に、は、く、あ、る、ト、

嘉正年水利所仕下

高乃万石斗年

金満上知
年々

一 永乃万石斗年

四乃万石斗年

本保

斗三於乃万石

市乃万石斗年

編

一 永乃万石斗年

石

永乃万石斗年

保乃万石斗年

一 永乃万石斗年

斗三於乃万石

口乃

永乃万石斗年

一 永乃万石斗年

四乃万石斗年

口乃

一 永乃万石斗年

口乃

永乃万石斗年

一 永乃万石斗年

口乃

一 永乃万石斗年

口乃

永乃万石斗年

永乃万石斗年

一 糸よりきり

六人迄

ゆきこゆきゆきゆき

並美南

一 糸よりきり

今 糸よりきり

五系

ふきよふきよふきよ

右掛

ふきよふきよふきよ

五系

糸今 糸よりきり

糸よりきり

之田村と

一 糸よりきり

本途

ふきよふきよふきよ

糸よりきり

五系

ふきよふきよふきよ

五系

一 糸よりきり

口糸

ふきよふきよふきよ

朱書

五十二

一、
ふふふふ
一

抄小字に方乃十

一 永万をいふた

糸心糸心

力に力に力に

[illegible]

村ニあるナリ

永にたかに

細中條

浮波

口永

竹有

六人

卷之四

今

永力生万子孝之

分排

小室のてしやう

山崎

永元萬年

(Faint handwritten notes)

上
たふちま
ゆふに

竹个山

卷之八

五子

秘笈錄

庚午
閏十月十日

二 廳

[illegible][illegible]

爲所
困

上戸村 下戸村 中戸村 新戸村 古戸村

右

中厚第極

十
五
車
下
列

中子作本

大い宝下りの新出を、さしうむるに、
是もたれは、代は、
十の、
名、
三、
つ、

言元村持河、
細則、
竹簡、
為、
新、
村、

竹簡文字

村、
宝、
下、
り、
の、
新、
出、
を、
さ、
し、
う、
む、
る、
に、
是、
も、
た、
れ、
は、
代、
は、
十、
の、
名、
三、
つ、

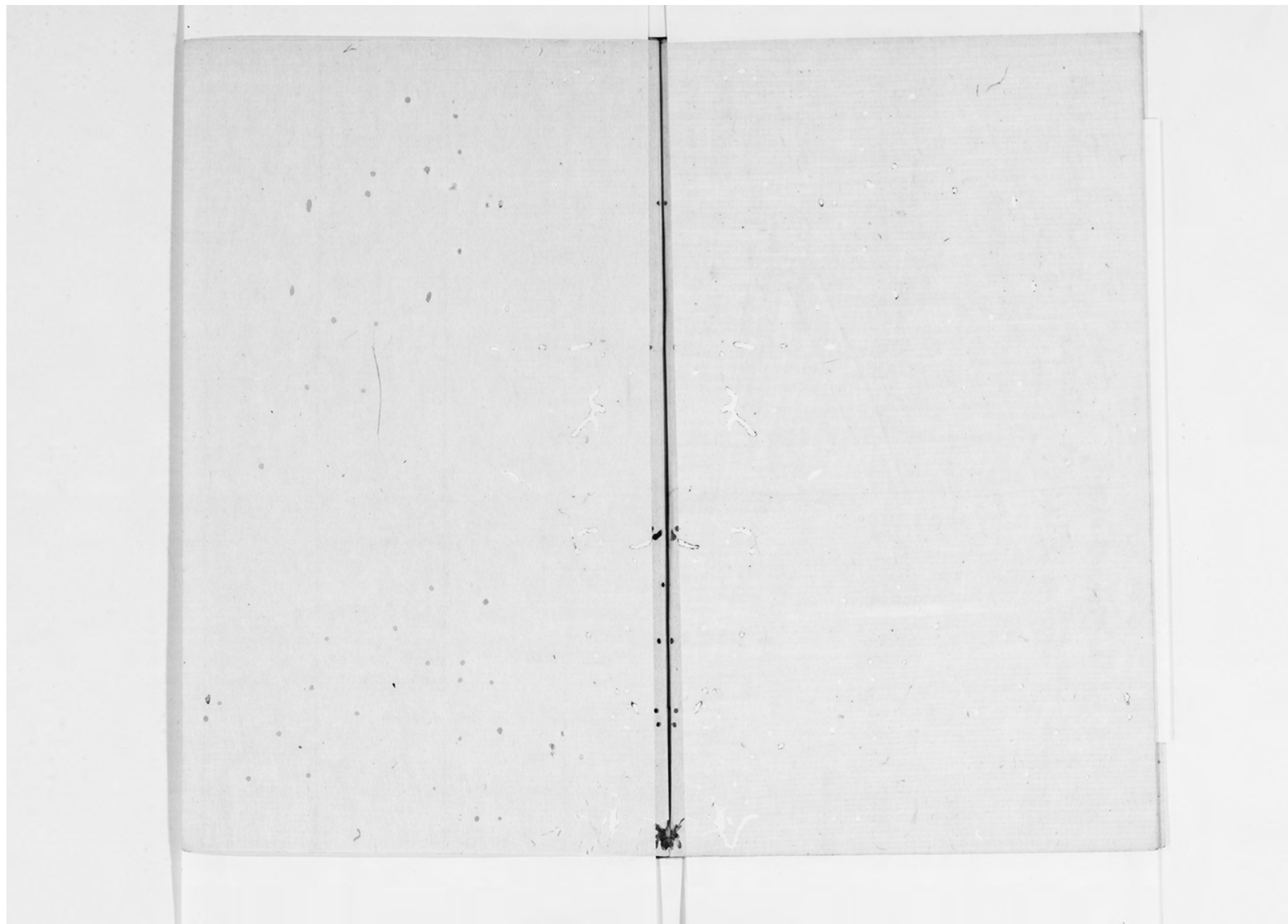
た、
ち、
の、
面、
は、
宝、
下、
り、
の、
新、
出、
を、
さ、
し、
う、
む、
る、
に、
是、
も、
た、
れ、
は、
代、
は、
十、
の、
名、
三、
つ、

鹿市

大い宝下りの新出を、
さしうむるに、
是もたれは、
代は、
十の、
名、
三、
つ、

挿入文書

受別あまふ
内 ちよふ人 十ふえや
木い 三ふえ
下付
り
万ふ
心 男り
む 女い
ち
ち 男ふ
言 女ふ
中 女ふ
女ふ
女ふ



大正
十年
五月

済